

## 弊社ルームエアコンのカタログにおける性能の表記について

平素は弊社製品をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。

さて、今般、弊社が2008年度以前に発売したルームエアコンのカタログにおける性能の表記について、一部わかりにくい点がございましたので、以下の通り補足致します。

今後は、弊社製品の仕様及び性能について、できる限り判りやすい表記を心がけてまいります。

### 1. ルームエアコンの性能の測定条件について

ルームエアコンの性能は、日本工業規格（J I S）により試験方法・試験条件が定められております。

その際、ルームエアコンの各種設定については「グリルの位置、ダンパーの位置、ファンの速度などは冷房能力が最大になる位置に調整する」と定められています。

弊社では、このJ I Sに基づきルームエアコンの性能を測定し、カタログや取扱説明書などに記載しております。

### 2. ルームエアコンのもつ風量について

2008年度以前に発売した弊社ルームエアコンには、リモコン設定の「強」風量で一定時間運転しても室温が低下しない際は、「強」風量をさらに強めた風量に自動で切り替わる機種がありました。

これらの製品の性能試験は、J I Sに基づき冷房能力が最大となる「強」風量をさらに強めた風量で実施しており、この風量変化によるA P F（年間エネルギー消費効率）への影響は1～2%と試算しております。

### 3. 性能に関する誤解を招く可能性について

弊社カタログには「J I Sに基づく」と表記していましたが、詳細な試験条件の記載がありませんでした。

また「強」風量をさらに強めた風量はお客様がリモコンで簡単に設定できないため、「強」風量での性能試験との誤解を招く可能性がありました。

2011年11月2日  
三菱電機株式会社

対象機種一覧は[こちら](#)をご覧ください。